

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

事業名

少子化時代の豊かな学び推進事業

事業の経過・背景・課題

少子化の進行により学校の統廃合が進む中で、地域の歴史や文化を系統的に学ぶ「ふるさとみやづ学」を推進し、地域住民との連携による体験学習を充実させ、地域と共に学び成長する子どもを育成する。

取組内容

交付実績額： 685 千円

ふるさとの歴史や文化を学ぶ体験学習「ふるさとみやづ学」の推進

- 「ふるさとみやづ学」の推進
 - ・Kids学芸員養成塾の実施
 - ・デジタル副読本の制作、3小学校児童交流事業の実施



令和6年4月～：3小学校児童交流事業の実施

令和6年7月～：子ども学芸員養成講座「Kids学芸員養成塾」の実施

令和7年3月～：デジタル副読本のHP公開、改訂版作成

事業の成果・今後の展望等

- ・Kids学芸員養成塾では、資料の調査、北前船をテーマにした展示の企画・設営など学芸員の仕事や、本物の歴史資料に触れる体験を通じて、子ども達がふるさとの歴史や文化を学び、地域への愛着や誇りの形成する機会となった。
- ・デジタル副読本になることで、タブレット端末等の活用につながり、「ふるさとみやづ学」の更なる学びへの効果が期待できる。なお、デジタル副読本は市HP等でも公開し、子どもから大人まで広く活用し「ふるさとみやづ学」の推進を図る。
- ・連携学習に必要な機器の整備により、3小学校の児童同士の遠隔での交流やリモート学習の充実につながったため、引き続き小規模校の交流連携を進め、中学校への円滑な接続と集団での学習機会を確保する。

問い合わせ先

宮津市教育委員会学校教育課（0772-45-1641）